茅ヶ崎の NPO と市民活動を支援する情報紙　2019 年 9 月

Chigasaki Support Center

ちがさきサポセン

NEWSLETTER

Vol.67

10・11 月主催イベント

NPO講座

「市民活動、はじめの一歩」

組織運営の基本や活動の広げ方について学ぶ講座。高校生で NPO を立ち上げた実体験も聞けます。

◆日　時：**10 月 26 日(土) 14:00～16:00**
◆場　所：ちがさきサポセン
◆講　師：**野木 瑞恵さん**(厚木市学生ボランティア団体「ぼくら」 書記、文教大学 1 年)
益永 律子さん(認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 代表理事)
◆定　員：30 名(対象:市民活動団体など)
◆参加費：500 円(資料代)
◆申　込：10 月 1 日(火)より受付開始、先着順
※手話、要約筆記、託児は、10/11(金)までに申込
(託児: 6 カ月～3 歳、先着 3 名)

「市民活動、会計業務のイロハ」

助成金や補助金を申請する際の事業予算の立て方や報告時の会計処理方法など、一連の会計業務を理解し、実践力を身につける講座

◆日　時：**11 月 29 日(金) 18:30～20:30**
◆場　所：ちがさきサポセン
◆講　師：**本郷 順子さん**
(NPO 法人税理士による公益活動サポートセンター理事)
◆定　員：20 名(対象:市民活動団体など)
◆参加費：500 円(資料代)
◆申　込：11 月 1 日(金)より受付開始、先着順
※手話、要約筆記、託児は、11/15(金)までに申込
(託児: 6 カ月～3 歳、先着 3 名)

こどたん2020

ものづくりや遊び、さまざまな体験を通して、わたしのまち“茅ヶ崎”を知る体験型イベント

♬ 開催日：2020 年 3 月 29 日(日)

♬ 場　所：茅ヶ崎公園体験学習センター うみかぜテラス

▲昨年のまつりの様子▲

市民活動団体はじめ、茅ヶ崎をもっとよくしたいと活動する人たちや地元の事業者が集まり、昨年は茅ヶ崎市総合体育館で実施。小学生低学年を中心に多くの家族連れで賑わいました。(来場者数約 3,800 人)
次世代に伝えたい、残したい、コト・モノ・思いを届けるために様々なワクワクドキドキ体験プログラムを実施！

参加団体募集

こども向け体験企画募集！

～昨年の体験メニュー～

◇つくってみよう(工作等)
◇あそぼう(塗り絵、輪投げ等)
◇体を動かそう(ﾊﾞｽｹｯﾄ、ﾗｸﾞﾋﾞｰ等)
◇やってみよう(音遊び、マジック等)
◇学ぼう(防災、手話等)
◇動物ふれあい
◇飲食

「キックオフ交流会」開催！

◆日時：**11 月 15 日(金)** 18：30～20：30
11 月 16 日(土) 10：00～12：00
※まつりへ参加希望の団体は、いずれかに出席ください
◆場所：ちがさきサポセン　◆申込：前日まで
◆内容：昨年のまつりの様子
募集要項、会場説明
参加団体同士の交流 ▷ **コラボ企画が生まれるかも！**

キックオフ交流会
▲申込コチラ▲

カフェ

市民活動交流カフェ「市民がつくる、持続可能な未来のエネルギーpart2」
独立型Ｍｙ発電所 組立てワークショップ ＠ちがさきサポセン

◆日　時：**11 月 23 日(土・祝) 14:00～17:30**(13:50 受付開始)
◆組立ワークショップ：30,000 円(材料費、資料代)/申込締切 10/20(日)まで/先着 8 名
◆見学のみの参加も ok ：費用 500 円(資料代)/申込締切 11/22(金)まで

お問合せ・申込みは、サポセンまで　TEL/FAX 0467-88-7546、E-mail:s-center@pluto.plala.or.jp

もっと知りたい！サポセンのこと

『市民活動応援プログラム』2019 年 7 月～9 月

報告

東京 2020 応援プログラム

『ようこそのはた in ちがさきサポセン』

日　時：7/27(土)10:00~12:00
場　所：ちがさきサポセン
参加者：11 名
講　師：佐々木 枝里さん(ChildTree 代表)

着れなくなった洋服や浴衣などを「旗」にリメイク！

東京 2020 オリンピック・パラリンピックを盛り上げようと、参加者のみなさんと一緒に旗を作りました。

「和のイメージを出したい」「競技の絵をつけたい」など、様々な感性から次々と旗が出来上がりました。「難しいかな…と思ったけど、簡単で、おもしろかった！」と、感想をいただきました。

～完成した旗は、9 月末まで館内に展示中～

『みんなでソーラクッキングを楽しもう！』

日　時：8/25(日)10:00~13:00
場　所：ちがさきサポセン
参加者：20 名
講　師：西川 豊子さん
(ソーラーハウスにしかわ)

太陽エネルギーってすごい！

電気もガスも使わない、災害時にも役に立つソーラークッカーの仕組みや使い方を学びました。ランチは、炊き込みご飯にミートボール、蒸し野菜、デザートまで皆で作り、美味しくいただきました。参加者からは、「手軽で美味しく出来て驚きです」「家庭でもチャレンジしみたい」など、太陽エネルギーに関心高い声が多かったです。

日々の暮しの中でもエコを意識してみてくださいね。

♥鉛筆で子どもたちを笑顔に♥

鉛筆 2,170 本 集まりました！

7 月 1 日～8 月 10 日、館内に回収箱を設置し、たくさんの市民の方に鉛筆(2170 本)、文房具類(ノート、消しゴム、色鉛筆など)をご寄附いただきました。8 月 13 日、サンダルツアーズ代表の石子さんに引き取りに来ていただき、「地元の方の温かい気持ちに感謝」「持込みの量が今までで一番多い」と、大変喜んでくださいました。
8 月 29 日、カンボジアの小学校へえんぴつとボールペンを届けた報告を石子さんよりいただきました。
現地の子どもたちは、嬉しそうに受け取ってくれたそうです。寄附いただいたその他の文房具は、また別の所へお届けすることを検討いただいています。
みなさまのご協力、ありがとうございました。

▼詳しい活動はコチラをご覧ください▼
サンダルツアーズ(一般社団法人 WHITE BASE/市内浜竹)では、不要になった鉛筆などを回収し、カンボジアの小学校や児童施設に配布する活動をしています。
（https://www.whitebase-world.com/）

▲集まった文房具

▲益永代表より石子さんへ

▲寄附先の子どもたち

エコバスツアー　「中止」となりました

9/8(日)に予定していたエコバスツアー。たくさんのお申込みをいただきましたが、台風 15 号の影響で残念ながら中止とさせていただきました。
「湘南ウキブイ」、「一般社団法人 湘南やぎの里」のご担当者の方には、企画のご協力で大変お世話になりました。ありがとうございました。

◇イベント報告の詳細は HP を参照ください
◇サポセンで実践しているエコな取り組み「緑化活動」「ごみの持ち帰り」「古紙リサイクル」「雨水くん」「節電」など、HP で順次紹介しています。ぜひご覧ください！

▶「ユースボランティア茅ヶ崎 2019」7/20～9/14《茅ヶ崎市社会福祉協議会との共催事業》

今年も中学生からのボランティア

参加者は、夏休み前の 7/12㈮、13㈯開催のオリエンテーションでボランティアの基本を学び、体験先の団体を決定。今年は過去最高 143 名の参加、中でも高校生が最多数の 84 名でした。受入先団体は、新しく 2 団体が加わり、20 の団体にてお世話になりました。

8/23㈮カフェ de ボランティアでは体験のふりかえりを共有して、賑やかな笑い声に包まれました。

「ありがとう」と言われた喜び、希望した体験先での活動、普段出会わない人との出会いを今後の学校生活や進路選択に繋げて欲しいものです。

体験終了後の感想

〇高齢者施設:コミュニケーションの時間とお手伝いの時間のメリハリをつけるのが難しかった 〇保育園:先生は全てを許す訳ではなく、駄目な事はしっかり教えている〇障がい施設:障がいがあろうとなかろうと同じだ〇自然保護:雑草取りでイネとヒエを見分けるのが大変だった〇動物病院:自分の知らない所で人のために色々やってくれている人がいることに気づいた

上記の他にも各々が感じた感想を多々いただきました。

【受入団体・施設 20 ヶ所】生活リハビリクラブ茅ヶ崎/(社福)翔の会 萩園ケアセンター/(社福)翔の会 湘南鬼瓦/(社福)翔の会 ブルーベリー/(特非)松の実会 みらまーる/(特非)トムトム あいあいクラブ/(社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会障害者生活支援センター/ぽかぽか保育園/ (社福)松が丘保育園/(特非)ワーコレたんぽぽひろば たんぽぽはうす/*ちがぼ～(茅ヶ崎に冒険あそび場をつくろう会)/*(特非)赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会/茅ケ崎里山公園倶楽部/三翠会/ほのぼのビーチ茅ヶ崎/サーフ 90 茅ヶ崎ライフセービングクラブ/(特非)湘南市民メディアネットワーク/湘南動物愛護病院/(特非)WE21 ジャパンちがさき/(認定特非)NPO サポートちがさき (順不同/*新受入団体)

茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぽちゃんが行く！

団体の詳細はコチラ▷

ヒロシマを語る会－神奈川

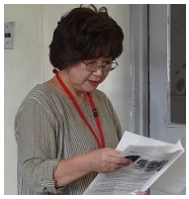
1995 年設立。ヒロシマ、ナガサキ、第 5 福竜丸、フクシマの原発事故。「核」の被害を被爆者の手記等の朗読を通して伝えていく活動を行っています

《代表の宇都さんにお話を伺いました》

公民館の講座に参加したことから

子育て中に、自身の父親が書いた戦争体験の記録を読み、戦争は嫌だ！という思いを強くしました。子どもたちには戦争を体験させたくない思いでした。また孤独で大人と話がしたい、子どもにも仲間が欲しいと思っていたところに、子育てと自分の生き方を考える小和田公民館の自主保育付き講座がありました。申込みを躊躇していると「参加を決めるのはあなたですよ」と言われ受講したことから、公民館で多くの出会いがありました。その一つ、満州からの引き揚げ体験を「茅ヶ崎朗読の会」で群読し各地を公演。この時期、原爆の作品にも目が向き、特に山口勇子著で沼田燿一さん語りの「おこりじぞう」に衝撃を受け、朗読してみたいと思ったのです。そんな時お声掛けがあり、原爆の手記などを公民館や学校で読むようになりました。25 年くらい前のことです。

人から人へ、人とのつながり



▲朗読する宇都さん

その後広島の原爆の手記を朗読する自主公演を始めました。亀沢深雪さんの「広島巡礼」、「広島第二県女二年西組」も読み、そのご縁で「広島の人より広島に詳しい」と言われる竹内良夫さんと出会いました。竹内さんは多くの広島、長崎の被爆者の方をご紹介くださり、原爆に関わる諸所をご案内いただきました。今年の 8 月もご一緒し、広島の街を歩くと、原爆の「手記」の人々…この橋であの人は亡くなられていた、行方不明の杜夫君はどこに、等と想いました。今では広島に多くの友人もでき、其々が核廃絶や「原爆文学を世界遺産に」等活動しているので刺激になり、エネルギーをもらいます。

細く長く続けていきたい

毎年高校生に活動を伝えて感じるのは、若者は原爆を知らな過ぎること。これは私たち大人の責任。歴史を伝えるのは大変重要です。12 月 8 日の自主公演では、峠三吉「原爆詩集」を取り上げます。アメリカから原爆に関し厳しい言論統制が敷かれ、原爆の悲惨さを伝えるため命がけで作った作品です。その時代背景を知ると詩の奥行きが違ってくると思います。不器用で読むのに時間がかかります。手記に書かれた被爆者がご存命ならお会いしに行き、辿った道を歩いたり、逃げ込んだ防空壕を訪れたりします。

広島とは無関係で戦争体験もない私が読んで何になる…長いトンネルに入り込んで…。でも 8 月に広島で関さんや竹内さん、そして広島の高校生、友人に力をもらいまた続けようという気持ちになりました。それから茅ヶ崎で被爆体験をお話されている樫村さんにも支えていただきました。振り返ると多くの方の出会いと支えで続けてこられたのだと感謝しています。

子どもの頃は嫌だったという素敵な低音。信念を滲ませながらも朗読とは違う、柔和なまなざしでお話しくださいました。

お知らせ

「新着図書」入りました！

図書コーナー

SDGｓ(持続可能な開発目標)関連本 5 冊、「あそびが生まれる場所」(西川 正著)「学びの公共空間」としての公民館(佐藤一子著)、「農業再生に挑むコミュニティビジネス-豊かな地域資源を生かすために」(曽根原久司他著)、8 冊を新しく揃えました。(館外貸出は 10/7 から)

新着図書の他、地域の居場所やエリアイノベーションなど、まちづくり特集を掲載する「ソトコト」。自治体運営や市(地域)活動を紹介する「月刊ガバンス」などの雑誌や市民活動の参考本、趣味の本まで色々とあります。貸出も可能！ぜひお立ち寄りください。

茅ヶ崎をげんきに！

令和２年度実施 市民活動げんき基金補助事業 の募集が始まります

市民活動げんき基金補助制度とは、市が市民活動団体の行う自主的で公益的な事業に補助金を出し、市民活動を財政的に支援する制度です。補助の種類は、「スタート支援」と「ステップアップ支援」があります。

「伝わる！企画書作成会」＠サポセン

制度の概要、申請の流れ、公開プレゼン(来年 3 月)の進め方の説明の他に、事業の組み立て方や企画書の書き方についてのアドバイスなど

11/14(木)10：00～、18：00～
11/28(木)10：00～、16：00～
12/11(水)18：00～
(所要時間は約 1 時間、個別相談もあり)

詳しくは、11 月 1 日号「広報ちがさき」をご覧ください

消費税率変更(増税)に伴う料金改定について

消費税法の改正に伴い、2019 年 10 月 1 日から一部用紙等の料金を改定させていただきます。
（ロッカー使用料は「変更なし」）
※詳細は、窓口までお問合せください

「市民ふれあいまつり」＠中央公園、出展します！

11 月 3 日(日/祝)10：00～15：00
子ども向け工作・サポセンの活動紹介などを予定。
ぜひ、お越しください。お待ちしています♪

広報ちがさき(毎月 15 日号) 「市民の活動だより」掲載団体紹介

▶ 9/15 号：愛のハガキグループ 一葉会
▶10/15 号：ガーゼ帽子を縫う会
▶11/15 号：茅ヶ崎ウィンドシンフォニー

FM83.1 レディオ湘南 茅ヶ崎市広報番組「はまかぜちがさき」

毎月第 4 木曜日 8:15～8:20(5 分間)、市民活動のイベントなどが紹介されます。ぜひ視聴ください。

サポセンカレンダー

9 月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	⑱	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

○休館日：9/18
□館内利用制限日：フリースペース(大)

10 月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	⑯	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

○休館日：10/16
□館内利用制限日：フリースペース(大)
・10/4(金)市 新採用職員研修講座(午前)
・10/26(土)NPO 講座(午後)

11 月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	⑳	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

○休館日：11/20
□館内利用制限日：フリースペース(大)
・11/12(火)健康づくり講座(午前)
・11/15(金/夜間)＆16(土/午前)ｷｯｸｵﾌ交流会
・11/23(土)交流ｶﾌｪ MY 発電所(午前)
・11/29(金)NPO 講座(夜間)

※主催イベント開催のため上記以外でもフリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

▶開館時間　9:30～21:30
▶休　館　日　毎月第 3 水曜日、年末年始(12/28～1/3)
▶アクセス　JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり
▶連　絡　先　〒253-0041　神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7　ＴＥＬ/ＦＡＸ：0467-88-7546
ちがさきサポセン 検索　E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp
▶指定管理者　認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(指定管理期間：2017 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

サポセンキャラクター
“さぽちゃん”

編集・発行　認定特定非営利：活動法人　ＮＰＯサポートちがさき　発行責任者　益永 律子